

駒西小だより

げんき・あはつ・やるき いっぱい



ホームページ掲載中

学校教育目標

- 心豊かな子(徳育)
- 健康な子(体育)
- 考える子(知育)

児童数 530名
家庭数 400



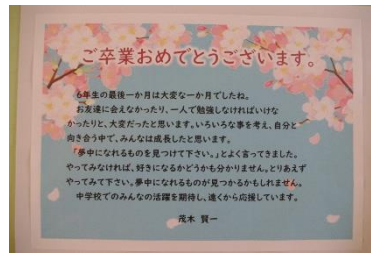
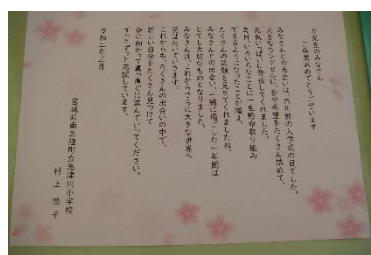
ご卒業おめでとうございます

6年生保護者の皆様、お子様のご卒業おめでとうございます。子供たちの姿が見られず寂しかった校庭に、きれいな桜が咲きだしました。6年生の卒業を祝ってくれているようです。

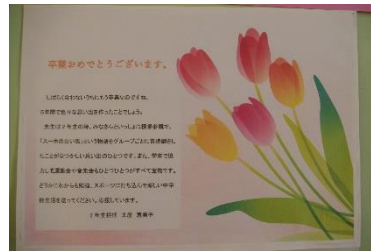


左の手紙は、下級生から6年生へのお礼の手紙です。臨時休業中に学校に来て学習していたKくんは、自主学習以外にも、ボランティア活動として、先生と一緒に、掲示物をはがしたり、掃除をしてくれたりしました。そして、更にこの手紙を書いてくれました。手紙には、お世話になった縦割り活動の思い出や、6年生への感謝の気持ちが記されています。Kくんの心の優しさを感じます。この手紙から、改めて6年生の努力とあたたかさを感じました。そして、このあたたかさが、駒西小学校の良き伝統として引き続いていることを嬉しく思いました。

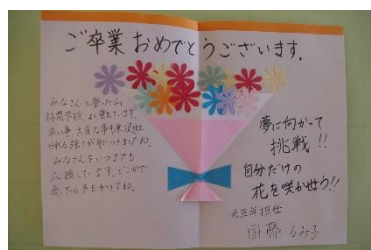
保護者の皆様、6年間学校教育へのご理解、ご協力ありがとうございました。大切な卒業式に参列できず、申し訳ございません。お子様の成長と健康を教職員一同願っています。校長(裏面に校長の式辞を掲載します)



祝電



ご卒業
おめでとうございます



令和元年度 卒業式式辞

校庭に色とりどりの花が咲いています。また、美しい春が巡ってきました。

六年生の皆さん、卒業おめでとう。臨時休業という過去に見られない大変な状況の中で、皆さんは大変つらく不安な思いをもったことと思います。そんな中でも、今日、皆さんに卒業証書を渡せたことを嬉しく思います。

皆さんは、六年間、とてもよくがんばりました。学習や運動に一生懸命取り組み、心も体も大きく成長しました。特に最後の一年間は、駒西小学校を支える良きリーダーとして活躍してくれました。どうもありがとうございます。

駒西小学校を巣立っていく皆さんに、二つの「思い」を伝えます。

一つ目は、おうちの方々の「思い」です。誰よりも強く、深く、皆さんを愛してくれたのは、おうちの人です。これまでにどれだけのご苦勞があったことでしょうか。皆さんの幸せが、おうちの人々の幸せです。元気な笑顔を、これからもたくさん見せてください。

二つ目は、先生達の「思い」です。先生達の心の中は、毎日、皆さんのことでいっぱいでした。そして、たくさんの学びとあたたかな愛を与えてくれました。先生達は、君達が大好きです。

最後に皆さんに考えてほしいことを話します。それは、人はなぜ学ぶのかということです。小さい子なら、テストで百点を取るためとか、頭を良くするためと答えるかもしれません。小さいうちは、それでいいと思いますが、十二歳の君達はどう考えますか。校長先生は、自分のため、社会のためだと考えます。今、大きな問題となっている感染症もそうですが、人生には、思いがけない困難や苦勞が必ずあります。その壁に強く立ち向かっていくためには、知識や考える力、判断する力などが必要なのです。その力を身に付けることが、学びなのです。その学びは、必ず皆さんの幸せと社会の幸せにつながります。皆さんなら、必ず良い学びがこれからもできます。先生達は、ずっと応援しています。おうちの人にも応援してくれます。頑張ってください。

皆さんの中学校での活躍と健康を祈り、式辞とします。

令和2年3月24日
ふじみ野市立駒西小学校
校長 榊原 哲也

